

PABLO が導入されました！！

2022年より当院リハビリ室に新しく、肩～指先のリハビリに使用するPABLOが導入されました！

PABLOとは、脳梗塞などによる麻痺や骨折の影響で使いづらくなった上半身に対して目で見てゲーム感覚で上半身を動かすことで、肩や肘、手首～指先までの動きを回復させていく機器です。また、「集中力が続かない、物事の同時進行が難しい、空間の見落とし」等といった高次脳機能障害と呼ばれる症状へのリハビリとしても有効です。他にも、歩く時の足の動きやバランスを調べることが出来ます。



<対象>

- 脳梗塞や脳出血
- 正中神経麻痺、手根管症候群
- 肩・肘・手首・指の骨折
- 脊髄損傷
- パーキンソン病
- 筋萎縮性側索硬化症 等



このような機械を使用し、ゲームをしながら、ボールを転がして手首を動かす運動を行います



リモコンを使用して、ゲームをしながらつまむ、握る等の運動や肩、肘を動かす運動を行います

今後、通院・入院される患者様の病気や怪我の経過に合わせて、PABLO を使用してのトレーニング実施を検討していきます！！

<写真：InterReha より提供>